

厚生中学校だより

令和8年3月6日
伊勢市立厚生中学校
発行者 野村 知広

ご卒業、おめでとうございます!!

本日(3月6日)、令和7年度 伊勢市立厚生中学校卒業証書授与式を挙行いたしました。

3年生の保護者の皆様、お子様が無事9年間の義務教育を終え、中学校を卒業されることに、心よりお慶びを申し上げます。誠に、おめでとうございます。

この3年間、今日まで、本校の教育活動に御理解と御協力、温かな御支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、今年度も、地域の代表の方々をはじめとした来賓の皆様は式に参列していただくことができました。お忙しい中、ご協力いただきましたことに、また、温かいお言葉をいただきましたことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

【PTA フェンス事業:3年生制作】

～118名の3年生の皆さん、

ご卒業おめでとうございます～(式辞より抜粋)
皆さんは今日、中学校の全課程を終え、義務教育の修了という大きな区切りを迎えました。最高学年としてのこの一年間、皆さんが示した「リーダーシップ」は見事でした。日々の学校生活や部活動で見せた自律の心、規律を守る姿勢は後輩たちの模範となりました。修学旅行、運動会、文化祭、ダンス発表会。仲間と議論し、計画を練り、共に汗を流した時間は何物にも代えがたいものです。どのような状況の中でも、今できることを積み重ね、落ち着いて成長していく姿に、私は本校の揺るぎない「伝統」を感じました。私たちの居場所である厚生中学校を大切に思い、最高学年の責務を果たしてくれたことに感謝します。



これから新しいステージへ進む皆さんに、二つの言葉を贈ります。

一つ目は、「夢を持ち、挑戦し続ける」こと。

夢をもつことは、人生の道標となります。人生は、順風満帆な時ばかりではなく、立ち止まってしまう日もあるでしょう。しかし、確かな夢があれば、困難は乗り越えられます。自らの可能性を信じ、失敗を恐れず挑み続けてください。

二つ目は、「感謝の気持ちを忘れない」こと。

今日という日は、決して独りきりで辿り着いたものではありません。家族、友人、先生方。支えてくれた方々への敬意を胸に、周囲の人々を大切にできる大人になってください。

いよいよ、それぞれの道へ進む時が来ました。これまでの九年間とは違う、新しい仲間と新しい場所で過ごすこととなります。厚生中学校を大切にされたその心で、新しい場所での生活を大切にしてください。皆さんの新しい居場所が、安心して力を発揮できる場となるよう心より願っています。皆さんの未来は、希望に満ち溢れています。自信を持って、一步を踏み出してください。

～ 当面の主な行事 ～

【3月行事予定】

6日(金) 卒業証書授与式

17日(火) 県立後期選抜合格発表

10日(火) 県立後期選抜

18日(水) 大掃除

12日(木) 3・4限 生徒会立会演説会

19日(木) 修了式

※令和8年度の4月から5月の主な学校行事は、次号の学校だより No.14(3月19日発行予定)でお知らせします。

【活動の主な結果】

●令和7年度伊勢市人権作文コンクール

優秀賞 土方 こころ

●第46回三重県小中学校書初め展

三重県教育委員会教育長

松原 芽依

中日新聞社賞

藤川 蒼大

三重県小中学校書写教育研究会賞

松井 來愛

三重県教職員組合賞

北川 奈乃羽